



東京新卒者就職応援本部発表
(東京労働局)
平成23年5月24日

担	東京新卒者就職応援本部事務局 東京労働局職業安定部 職業安定課長 長崎 誠 職業安定課長補佐 松本 順一
当	電話03-3512-1548 FAX03-3512-1565

平成22年度高等学校卒業者の就職内定状況等について (平成23年3月末現在)

～未就職卒業者に対する支援を引き続き全ハローワークで実施します～

東京労働局(局長 山田 亮)では、平成22年度の新規高等学校卒業者の平成23年3月末現在の就職内定状況等を取りまとめました。

その概要は次のとおりです。

① 就職内定率は98.2%で、前年同期を0.4ポイント上回り、就職内定者は4,923人であった。(資料1・資料2)

就職内定率を男女別に見ると、男子は98.8%(前年同期を0.4ポイント上回る)、女子は97.4%(前年同期を0.6ポイント上回る)。

② 求職者数は5,012人で、前年同期に比べ1.9%増加。

③ 求人数は21,988人で、前年同期に比べ13.4%減少。

④ 求人倍率は4.39倍で、前年同期を0.77ポイント下回る。

※ 求職者とは、学校またはハローワークの紹介による就職を希望する者

東京労働局及び都内ハローワークにおける平成23年3月新規高卒者に対する就職支援については、就職を希望する高校生の就職意欲を喚起するための「職業意識形成支援」、生徒が求人企業を訪問しての「職場見学会」、求人企業情報を生徒自らが収集する機会となる「企業説明会」等を実施し、選考開始前の意識啓発の取組みを進めました。また、平成22年9月16日の選考開始日以降においては、求人事業主と生徒との直接面接の機会を提供する「就職面接会」を機動的に開催しました。(資料3・資料4)

また「卒業前最後の集中支援」により、ジョブサポーターによる高校への個別訪問などにより、ハローワークと高校とが緊密に連携してきめ細かな相談を実施してまいりました。その結果、高卒求人が減少する中でも、平成23年3月末現在の就職内定

率は、わずかではあります前年同月比を0.4ポイント上回りました。(資料5・資料6)

さらに、昨年の経済対策以降増員強化した、東京労働局管内でのジョブサポーターとの相談支援により、5,027人(平成22年9月～平成23年3月末)の学生・生徒の就職が決定しました。

今後も引き続き、未就職卒業者に対しては、一日も早い就職実現に向けての求人情報の提供及びきめ細やかな職業相談を実施し、就職支援を継続してまいります。